

令和4年度

中小企業振興に関する事業の実施状況

三 沢 市

目 次

■ はじめに	1
■ 簡易小口保証特別融資保証料補給金	2
■ 三沢市住宅取得支援事業助成金	3
■ 建物リフォーム等事業費補助金	4
■ 特産品開発促進補助金	5
■ 三沢市起業化支援事業費補助金	6
■ U I ターン人材確保支援事業助成金	7
■ 三沢市資格取得支援事業助成金	8
■ 若年者地元定着推進事業	9
■ 優良従業員・優良事業主表彰	10
■ 三沢市創業相談ルーム	11
■ 過去3か年の市発注契約における 地元中小企業者受注状況の推移	12

はじめに

市内企業の大多数を占めている中小企業は、雇用、消費活動、個人所得及び税収など様々な面から、地域経済の発展や市民生活の向上に貢献しています。

しかし、中小企業を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化などの影響による地域経済の低迷により、今後更に厳しさを増していくものと考えられます。

日々変化する経済的社会的環境に適応し、中小企業が成長発展していくためには、中小企業自らの努力はもちろんですが、私たちも、中小企業が地域にとって欠かすことのできない存在であることを十分に認識し、応援していくことが必要です。

三沢市では、平成27年12月、中小企業が担う役割とその重要性を示すとともに、中小企業に関わる全ての方々の役割を明確にし、互いに連携しながら、地域全体で中小企業を支援することで、より豊かな地域社会の実現を図ることを目的に、三沢市中小企業振興条例を制定いたしました。

この「中小企業振興に関する事業の実施状況」は、市が各年度において行っている中小企業向けの支援施策を、条例の規定に基づき、公表するものであります。

この実施状況を参考にご覧いただき、当市の中小企業の振興施策をご理解いただくとともに、今後の更なる振興に向け必要な施策のご提案・ご意見のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

簡易小口保証特別融資保証料補給金

令和4年度予算額 : 16,000,000 円
 令和4年度決算額 : 11,670,680 円
 令和5年度予算額 : 16,000,000 円
 財 源 : 一般財源100%

【目的及び概要】

<目的>

市内中小企業者の金融機関からの資金調達を円滑にする。

<概要>

市内の中小企業者が金融機関から資金を借入れする際、一定の条件を満たす場合、市が信用保証料の補給を行う。

- ・簡易小口資金特別保証制度……信用保証料を市が全額補給
- ・中小企業活性化資金特別保証制度…信用保証料を市が半額補給
- ・中小企業創業支援資金保証制度……信用保証料を県で3割、市で7割を補給
- ・空き店舗活用チャレンジ融資保証制度……信用保証料を市が全額補給

【令和4年度の実績・効果】

<実績>

●信用保証料補給額実績

		簡易小口資金 特別保証制度	中小企業活性化 資金特別保証制度	中小企業創業支援 資金保証制度	経営安定化 サポート資金制度	計
R2	件数	56件	5件	6件		67件
	金額	7,310,127円	301,871円	390,930円		8,002,928円
R3	件数	48件	7件	6件	8円	69件
	金額	5,868,353円	600,040円	511,967円	1,246,284円	8,226,644円
R4	件数	51件	12件	9件	5件	77件
	金額	7,189,599円	2,982,471円	806,566円	692,044円	11,670,680円

<効果>

市内の中小企業者の円滑な資金調達に寄与した。

●融資金額実績

		簡易小口資金 特別保証制度	中小企業活性化 資金特別保証制度	中小企業創業支援 資金保証制度	経営安定化 サポート資金制度	計
R 2		431,510,000円	40,500,000円	20,300,000円		492,310,000円
R 3		329,520,000円	97,000,000円	26,500,000円	56,300,000円	509,320,000円
R 4		354,350,000円	176,770,000円	50,000,000円	44,000,000円	625,120,000円

【今後の事業展開】

市内の中小企業者の円滑な資金調達に寄与するため、関係機関と連携して引き続き事業の実施を検討していく。

担当課：経済部産業観光課

三沢市住宅取得支援事業助成金

令和4年度予算額 : 130,000,000 円
 令和4年度決算額 : 124,500,000 円
 令和5年度予算額 : 130,000,000 円
 財 源 : 一般財源100%

【目的及び概要】

<目的>

三沢市への移住又は定住を促進し、域内居住人口の維持及び拡大を図る。

<概要>

三沢市内に住宅を取得し、かつ、当該住宅に継続して居住する意思を有する者に対して助成金を交付する。

- ・新築又は新築以外の住宅の取得費用
- ・住宅取得に伴う土地の取得費用

【令和4年度の実績・効果】

<実績>

●助成金の交付実績

		新築住宅		中古住宅		計	
			うち市内業者施工		うち市内業者施工		うち市内業者施工
R 2	件数	69件	22件	8件	5件	77件	27件
	金額	123,928,000円	44,596,000円	13,993,000円	8,884,000円	137,921,000円	53,480,000円
R 3	件数	68件	24件	14件	12件	82件	36件
	金額	110,600,000円	42,500,000円	19,400,000円	16,000,000円	130,000,000円	58,500,000円
R 4	件数	64件	23件	14件	9件	78件	32件
	金額	100,400,000円	40,800,000円	24,100,000円	16,200,000円	124,500,000円	57,000,000円

●制度利用による居住実績

居住人数 235人
 うち市外からの移住 98人

<効果>

移住・定住化の促進に効果があった。また、住宅取得の促進により経済の活性化に寄与した。

●工事費等実績

新築住宅工事費等（登記費用等諸経費含む）

64件 1,616,072,717円
 うち市内業者 23件 612,379,295円

中古住宅購入費

14件 139,542,742円
 うち市内業者 9件 67,827,204円

【今後の事業展開】

移住・定住化に効果的な制度であることから、より利用しやすい制度とするべく、事業内容を検証し実施していく。

担当課：政策部政策調整課

建物リフォーム等事業費補助金

令和4年度予算額	: 25,099,000 円
令和4年度決算額	: 18,814,763 円
令和5年度予算額	: 25,114,000 円
財 源	: 一般財源100%

【目的及び概要】

<目的>

市内建設業者の受注促進により、経済の活性化及び雇用の確保を図る。

<概要>

当該事業費補助金参加登録店に発注する下記工事を実施する市民に対して補助金を交付する。

- ・住宅リフォーム工事
- ・空き店舗及び既存店舗改装出店工事

【令和4年度の実績・効果】

<実績>

●補助金の交付実績（事務費除く）

		住宅リフォーム工事	住宅用再生可能エネルギー等設置工事	空き店舗及び既存店舗改装出店工事	空き家取壊し工事	計
R 2	件数	155件	1件	7件	1件	164件
	金額	23,430,000円	60,000円	6,820,000円	120,000円	30,430,000円
R 3	件数	169件		6件		175件
	金額	23,500,000円		3,720,000円		27,220,000円
R 4	件数	197件				197件
	金額	17,680,000円				17,680,000円

<効果>

市内建設業者への受注促進による経済の活性化及び雇用の安定・確保に寄与した。また、市内定住化促進についても効果的であったと考える。

●工事費の実績及び登録業者数

		登録業者数	住宅リフォーム工事	住宅用再生可能エネルギー等設置工事	空き店舗及び既存店舗改装出店工事	空き家取壊し工事	計
R 2	69社	298,331,372円	658,000円	30,234,340円	1,287,000円	330,510,712円	
R 3	64社	327,634,992円		19,249,672円		346,884,664円	
R 4	65社	350,899,834円				350,899,834円	

【今後の事業展開】

住宅リフォームについては、当該事業を利用する市民や参加登録店からも高評価を得ているが、令和3年度は利用希望者が多く年度途中で終了したため、令和4年度は希望者全員に助成が可能となるよう補助金額を引き下げた。結果として申請件数は増加したが補助金に残額が出たため、より効果的な事業となるべく事業内容を検討していく。

担当課：経済部産業観光課

三沢市特産品開発促進事業費補助金

令和4年度予算額	:	2,000,000円
令和4年度決算額	:	600,000円
令和5年度予算額	:	2,000,000円
財源	:	一般財源100%

【目的及び概要】

<目的>

地元農畜水産物等を活用した付加価値の高い加工品の開発や製造販売、販路開拓を推進するための経費を補助するもの。

<概要>

○特産品開発促進事業費

補助対象経費の1/2（1件あたり上限50万円）を補助。公募により3件程度採択。

○特産品販路開拓事業費

補助対象経費の1/2（1件あたり上限10万円）を補助。公募により5件程度採択。

【令和4年度の実績・効果】

<実績>

	件数	補助金額
R 2	6件	1,275,000円
R 3	2件	722,000円
R 4	2件	600,000円

○特産品開発促進事業費（2件、722,000円）

・三沢産のにんにくを使用した「にんにく醤油（万能だれ）」及びセット販売用パッケージの開発

○特産品販路開拓事業費（0件、0円）

・「青森県フェア」への参加（11/3-6近畿エリア開催回）

<効果>

三沢市が全国に誇る農畜水産物等地域資源を活用し、付加価値を高めた新たな加工品の開発促進・販路開拓を支援することにより、その素材となった地域資源の消費拡大と知名度の向上が図られた。

【今後の事業展開】

当該補助金は三沢市内で生産された農畜水産物又はそれらを主な原材料とした加工品に係る開発改良及び販路開拓を目的とした制度である。当該制度は三沢市の優れた農畜水産物を活用した付加価値の高い商品づくりから販売までを支援していくもので、さらにこれらの品々を三沢ブランド特産品認定制度を活用してもらうことで、生産者の所得向上とひいては市の基幹産業である農畜水産業及び関連産業の活性化と振興を図る。

担当課：経済部産業観光課

三沢市起業化支援事業費補助金

令和4年度予算額	:	8,000,000円
令和4年度決算額	:	8,000,000円
令和5年度予算額	:	12,000,000円
財源	:	一般財源100%

【目的及び概要】

<目的>

新たに起業化を図る事業または新分野への進出を図る事業の実施に要する経費の一部を補助することにより、雇用の創出及び所得の向上、市内産業の活性化を図る。

<概要>

認定を受けた事業に要する経費のうち、補助対象経費の8割以内（上限100万円）を補助する。

【令和4年度の実績・効果】

<実績>

●補助金の交付実績

	件数	補助金額
R2	0件	0円
R3	3件	3,000,000円
R4	8件	8,000,000円

●業種

- ・飲食店（焼肉）
- ・住宅の補修
- ・パンの製造・小売（2件）
- ・簡易宿泊所
- ・学習塾
- ・障害福祉施設
- ・エステサロン

<効果>

当該事業を実施することによって、新分野への進出や新たな雇用の場を創出する機会となっていることから、一定の効果があったものとする。

【今後の事業展開】

雇用の創出と市内産業の活性化のため、効果的な事業を検討していく。

担当課：経済部産業観光課

U I ターン人材確保支援事業助成金

令和4年度予算額	:	600,000 円
令和4年度決算額	:	0 円
令和5年度予算額	:	600,000 円
財 源	:	一般財源100%

【目的及び概要】

<目的>

中小企業の振興を図るため、市内の中小企業者等が取り組む人材確保に関する事業に要する経費について助成する。

<対象>

市内に住所を有する個人事業者又は市内に所在地を有する法人事業者

<対象事業>

- ① 県外での合同企業説明会等参加し、就職希望者の勧誘を行う事業
- ② 就職情報サイト等へ会社情報を登録する事業

<助成金額>

対象経費の2分の1、上限10万円（ただし、同一事業所が対象事業の①及び②の両事業を行う場合は上限20万円）

【令和4年度の実績・効果】

<実績>

	件数	補助金額
R 2	0件	0円
R 3	0件	0円
R 4	0件	0円

<効果>

平成29年度に行われた市長への「中小企業振興に関する提言書」より実現に至った事業。市内事業所が就職希望者に対しPRする機会の増加に寄与する。

【今後の事業展開】

コロナ禍等の影響もあり、採用活動に注力できない状況が続いているため、令和5年度は従業員の研修費用等人材育成に係る支援も含んだ「中小企業サポート補助金」として運用する。制度利用の広い周知を図っていく。

担当課：経済部産業観光課

三沢市資格取得支援事業助成金

令和4年度予算額	:	400,000円
令和4年度決算額	:	171,000円
令和5年度予算額	:	400,000円
財源	:	一般財源100%

【目的及び概要】

<目的>

市内の中小企業の振興と産業の発展を図るため、優秀な人材の確保及び育成に関する事業に要する経費について助成する。

<対象>

三沢市の住民登録を有する従業員が教育訓練給付制度において厚生労働大臣が指定する講座又は講座の終了をもって取得する国家資格等を取得するための経費を要する市内事業所。

<助成対象経費及び助成金>

- 資格取得に係る受講料（教材費を含む）
- 資格取得に係る受験料
- 資格取得に係る登録料

<助成金額>

助成対象経費に2分の1を乗じて得た額（千円未満の単数がある時は、これを切り捨てた額）とし、1人につき5万円を上限とする。この場合、同一事業者に対する助成金の交付は、同一年度につき2人を上限とする。

【令和4年度の実績・効果】

<実績>

	件数	人数	補助金額
R 2	5件	5人	135,000円
R 3	5件	9人	273,000円
R 4	5件	7人	171,000円

<効果>

平成29年度に行われた市長への「中小企業振興に関する提言書」より実現に至った事業であり、今後も周知を図っていく。

【今後の事業展開】

市内中小企業の振興を図るため、優秀な人材の確保及び育成を目的とした事業であるが、同様の目的をもつ補助や助成との統合など更に効果的な事業となるよう検討しながら、制度の周知を図っていく。

担当課：経済部産業観光課

若年者地元定着推進事業

令和4年度予算額	:	0円
令和4年度決算額	:	0円
令和5年度予算額	:	0円
財源	:	

【目的及び概要】

<目的>

小中学校の地元就職に対する意識を醸成するため、地元企業の魅力を伝え、関心をたかめることにより、人財育成と地元定着を図る。

<概要>

市内の企業が各学校を訪問し、企業の特徴や仕事の内容、魅力等を紹介することで以下を目指す。

- ①地元企業の認知度の向上
- ②地元企業就職への意識付け
- ③市内への就職率向上とUターン者の増加

【令和4年度の実績・効果】

<実績>

開催校・・・三沢市立上久保小学校
参加児童・・・6学年（55名）
参加企業・・・有限会社中村建設

<効果>

地元企業の魅力を生徒達に伝えることができ、生徒達からも積極的に質問が出た。平成29年度に行われた市長への「中小企業振興に関する提言書」より実現に至った事業。



【今後の事業展開】

地元就職への意識付けから、直接地元就職に結びつくような事業となるよう、対象年齢、事業内容を学校側及び企業側と協議を重ねながら検討していく。

担当課：経済部産業観光課

優良従業員・優良事業主表彰

令和4年度予算額	:	461,000 円
令和4年度決算額	:	375,144 円
令和5年度予算額	:	485,000 円
財 源	:	一般財源100%

【目的及び概要】

<目的>

勤務成績が優良で他の模範となる従業員及び市商工業の振興及び発展に功労のあった者を表彰することで、市内事業者の勤労意欲の高揚を図る。

<概要>

同一の場所に10年及び20年以上勤務し、勤務成績が特に優良で模範となる従業員及び市商工業の振興及び発展に特に功労のあった者を市長が表彰する。

【令和4年度の実績・効果】

<実績>

	優良事業主	優良従業員		計
		勤続20年以上	勤続10年以上	
R 2	1名	58名	26名	85名
R 3	1名	25名	61名	87名
R 4	1名	43名	107名	151名

<効果>

就業者の勤労意欲の高揚を図ることができた。

【今後の事業展開】

就業者の勤労意欲の高揚のため、効果的な事業を検討していく。

担当課：経済部産業観光課

三沢市創業相談ルーム

令和4年度予算額	:	0円
令和4年度決算額	:	0円
令和5年度予算額	:	450,000円
財源	:	一般財源100%

【目的及び概要】

<目的>

創業希望者からの相談に対応することにより、創業を促進し、安定した経営と雇用の拡大を図る。

<概要>

青森県及び21あおり産業総合支援センターと連携して、創業・起業支援の専門家を配置し、構想、企画の段階から創業、起業に至るまで、幅広く相談に対応する。

設置場所…三沢市商工会館3階

開設日……毎月第2第4火曜日

【令和4年度の実績・効果】

<実績>

	相談者数	相談件数
R2	16名	述べ28件
R3	23名	述べ59件
R4	27名	述べ62件

<効果>

専門家に対応することによって、創業希望者の相談に幅広く対応することができ、創業者も増加傾向にあることから、一定の効果があるものとする。

	R2	R3	R4
創業者数	2名	6名	8名

【今後の事業展開】

事業者の安定した経営と地域の雇用の拡大を図るため、効果的な事業を検討していく。

担当課：経済部産業観光課

過去3か年の市発注契約における地元中小企業者受注状況の推移

【物件】（物品、印刷）

（単位：件、百万円）

区分	官公需契約総額		うち地元中小企業者の契約実績		比率	
	件数 (A)	金額 (B)	件数 (C)	金額 (D)	件数 (C)/(A)	金額 (D)/(B)
令和2年度	94	228	75	89	79.8%	39.0%
令和3年度	91	293	73	83	80.2%	28.3%
令和4年度	103	175	80	72	77.7%	41.1%

【工事】（工事、修繕）

（単位：件、百万円）

区分	官公需契約総額		うち地元中小企業者の契約実績		比率	
	件数 (A)	金額 (B)	件数 (C)	金額 (D)	件数 (C)/(A)	金額 (D)/(B)
令和2年度	168	3,103	133	2,432	79.2%	78.4%
令和3年度	147	2,123	101	1,517	68.7%	71.5%
令和4年度	171	2,079	129	1,782	75.4%	85.7%

【役務】（業務、測量、設計）

（単位：件、百万円）

区分	官公需契約総額		うち地元中小企業者の契約実績		比率	
	件数 (A)	金額 (B)	件数 (C)	金額 (D)	件数 (C)/(A)	金額 (D)/(B)
令和2年度	280	877	112	226	40.0%	25.8%
令和3年度	289	869	128	348	44.3%	40.0%
令和4年度	318	994	142	347	44.7%	34.9%

【計】

（単位：件、百万円）

区分	官公需契約総額		うち地元中小企業者の契約実績		比率	
	件数 (A)	金額 (B)	件数 (C)	金額 (D)	件数 (C)/(A)	金額 (D)/(B)
令和2年度	542	4,208	320	2,747	59.0%	65.3%
令和3年度	527	3,285	302	1,948	57.3%	59.3%
令和4年度	592	3,248	351	2,201	59.3%	67.8%

※地元中小企業者とは、三沢市内に本店を有する中小企業者をいう。

※官公需契約とは、地方公共団体等が物品を購入したり、サービスの提供を受けたり、工事を発注した契約をいう。

※管財課契約係で契約を行った30万円以上の案件。

※上水道関連と病院関連の契約については、含まれていない。